

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 H28年4月1日～ R2年3月31日)

1 基本情報

施設名称	都市緑化植物園みどりの相談所
条例上の設置目的	都市公園法に基づく都市公園施設
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	緑豊かな良好な都市環境を創造するため、より多くの市民に緑の大切さを伝え、緑化や緑の保全に対する意識の普及・啓発を図るとともに、緑を仲立ちとする地域コミュニティの核として機能する。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	①植物の育て方や管理方法など、市民の日常的な緑化活動に対する指導や相談を行うこと。 ②緑化植物の展示や講習会などを通じて緑化活動や植物に対する学習の場を提供すること。 ③四季折々の植物の姿が楽しめる見本園や園地を開放し、屋外レクリエーションの場を提供すること。 ④緑を仲立ちとしたコミュニティ活動を促進するため、緑に関するボランティア活動の場を提供すること。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入による市民サービスの向上により、施設利用者の満足度を向上させる効果及び管理経費の縮減効果を見込んでいる。
指定管理者名	一般財団法人 千葉県まちづくり公社
構成団体 (共同事業体の場合)	
指定期間	平成28年4月1日～ 令和3年3月31日(5年)
所管課	都市局公園緑地部公園管理課

2 成果指標等の推移

(1) 講習室利用者数(成果指標1)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平均
実績値	10,216	6,867	7,506	6,340	7,732
数値目標※	8,200(7,600) 日/年 以上				
達成率	124.6%(134.4%)	83.7%(90.4%)	91.5%(98.8%)	77.3%(83.4%)	94.3%(101.8%)

(2) ボランティア団体の活動日数の合計(成果指標2)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平均
実績値	297	298	387	427	352
数値目標※	236(235) 日/年 以上				
達成率	125.8%(126.4%)	126.3%(126.8%)	164.0%(164.7%)	180.9%(181.7%)	149.3%(149.9%)

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指 標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計
選定時未設定					

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

				平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	令和元年度	合計
必須業務	収入	指定管理料	実績	48,356	48,356	48,356	48,354	193,422
			計画	48,356	48,356	48,356	48,354	193,422
		利用料金	実績	530	274	279	250	1,333
			計画	426	634	249	277	1,586
		その他	実績	0	0	0	0	0
			計画	0	0	0	0	0
		合　計	実績	48,886	48,630	48,635	48,604	194,755
			計画	48,782	48,990	48,605	48,631	195,008
		支　出	実績	45,709	44,613	49,618	49,679	189,619
			計画	48,782	48,990	48,605	48,631	195,008
収　支		実績	3,177	4,017	△ 983	△ 1,075	5,136	
自主事業	収　入	実績	733	741	761	572	2,807	
		計画					0	
	支　出	実績	1,729	1,612	1,781	1,603	6,725	
		計画					0	
	収　支	実績	△ 996	△ 871	△ 1,020	△ 1,031	△ 3,918	
総収入		実績	49,619	49,371	49,396	49,176	197,562	
総支出		実績	47,438	46,225	51,399	51,282	196,344	
総収支		実績	2,181	3,146	△ 2,003	△ 2,106	1,218	
利益の還元額		実績	0	0	0	0	0	
利益還元の内容			なし	なし	なし	なし	なし	

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	B	講習室利用者数は、令和元年度は大雨等の気候に影響され、達成率は約8割にとどまったが、その他の年度については、概ね市の設定した数値となった。ボランティア活動日数については、毎年度増加傾向にあることを評価した。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	概ね提案額と同額。
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	B	避難所運営委員会に参加することや、火災・研修に参加し、緊急時に地域住民に適切な対応ができるよう備えた。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	B	従業員の能力向上を目的に、公園管理に必要な専門的な研修のみならず、バリアフリー研修や人権研修等を受講した。
(2) 施設の維持管理業務	B	植栽管理において、剪定作業、施肥管理等を充実させた。各種修繕を実施し、安全で魅力ある植物園作りに努めた。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	B	1時間の貸出料金を設定し、利用者に便宜を図っている。パンフレット等を県内公園へ配布する他、地域新聞に投げ込みをするなど、認知度を向上させ利用促進につなげた。
(2) 利用者サービスの充実	B	利用者から寄せられた意見をもとに、樹木名板を増設することや、施設の修繕を実施する等、サービスの充実を図った。
(3) 施設における事業の実施	B	子ども向けの企画を開催する等、若い世代の来園者増加につとめた。
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	B	スタッフの意見を聴く機会として、年2回の面談を実施している。市内業者や千葉市シルバー人材センター等の利用、障がい者雇用のほか、適切な雇用を行った。

総合 評価	B
----------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
 D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
 E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

○	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

成果指標に関して、講習室利用者数については、概ね市が設定した数値となった。ボランティア活動日数については、総合評価に示したように、毎年度数値が増加傾向にあることを評価した。
利用者アンケートにおいて、各種講座及びイベントについては、概ね高評価を得ており、利用者の満足度の高いサービスの提供が行われているものと評価できる。また、寄せられた意見についても、適切な対応を行っている。
自然災害や、昨今の新型コロナウイルス感染症に対しても、市と協議の上、適切に対応を行っている。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

成果指標や、利用者へのアンケート項目について、実態を踏まえた見直しが必要である。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 都市局指定管理者選定評価委員会の意見

(ア)利用者アンケートに対してよく対応しており、優れた管理運営が行われている。
(イ)若い方への利用も促せるように、SNSやインターネットの発信を今後どうするのか、検討していただきたい。
(ウ)売店の設置や設備など市が対応しなければいけない施設の部分については、指定管理者と話し合った上で対応いただきたい。
(エ)職員の訓練、研修等を通じて、魅力ある講座やコンテンツづくりを市も一緒に協力しながら検討していただきたい。